

高齢者施設等への傾聴ボランティアの派遣をご希望の方

傾聴ボランティアは基本1対1で30－60分くらいお話し相手となり、会話を通じて利用者様と穏やかなお気持ちや時間を共有したいと願った活動です。

1. 傾聴が役に立つ方はどんな方？

- *施設の中で話し相手・友達はいないが、お話しをすることが好きな方
- *職員様が話し相手をしたくても、忙しくて対応して差し上げられない方
- *同じ話ばかりを繰り返すので周囲から相手をしてもらえない方
- *認知症があっても目の前の人を話し相手だと理解できる方は対象です。
(話の中身をすぐ忘れてしまう方でもOKです)

2. 傾聴が向かない方はどんな方？

- *一人でおられることが苦でない方（話したい欲求がない）
- *ご本人に会話の意志や同意がない方
(ご家族や職員様は良かれと思ってもご本人に会話の意思がない場合、ご本人には緊張や疲労となり、かえってお気の毒になることがあります)
- *認知症や精神疾患等で会話が可能でない方
(うつ症状・被害妄想・問題行動 等があっても服薬等により症状がコントロールされている方は個別に相談ください)

3. 事前にご理解頂きたいこと

*傾聴ボランティアはカウンセラーではありません

(傾聴のための研修を受け利用者様に寄り添い共にいることは学んでいますが、心理的・精神的問題の解決の訓練は受けていません)

*傾聴ボランティアは見守り等の介護ボランティアではありません

*複数人やグループへの対応は原則出来ません

(訪問の度に毎回異なる方のお話し相手をすることは出来ませんが、一度に複数人やグループのお相手は出来ません)

*必要に応じて利用者様との連絡窓口となる施設ご担当者様をお決めください

(急な訪問中止等の連絡窓口をお願いできる方)

傾聴のご希望には可能な限り添えますように打ち合わせに伺いますので、事前に上記をご了承、ご理解の上でのお申込みをお願いいたします。

傾聴ボランティア・こだまの会

相談役 寺田和子

代表 篠 文子

2025. 11